



# ミニトマト編

## 病害虫注意報 2023年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

### 低温期対策特集

#### 疫病

- 葉や果実が黒色に近い色で水浸状になる病気。
- 症状が進行すると、病斑に汚白色のかびが発生する。
- 施設栽培では、低温期の多湿な圃場で発生しやすい。
- 結露が多い時期は時に注意が必要。
- 病原菌の適温は20℃前後

#### 【耕種的防除】

- 罹病株の早期除去、圃場外への処理
- 結露や多湿条件を減らす環境制御
- 水はけの良い土壌環境を整える
- 露地栽培は、雨除けやマルチの使用



#### 灰色かび病

- 被害部が褐変し、灰色のかびを生じる。
- 咲き終わった花弁やがく、果実に発生しやすい。
- 病勢が激しいと株全体が枯死する。
- 20℃前後+湿度95%以上の環境が8時間以上継続すると多発の可能性あり。

#### 【耕種的防除】

- 罹病株の早期除去、圃場外への処理
- 栽培時期に適した肥培管理
- 循環扇による温度、湿度のムラ抑制
- モヤコンを使用した定期的な除湿



### 今月のおすすめローテーション

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 マルハナバチ
12月 ①	49, 40	疫病	オロンディスウルトラSC	2,000倍	前日	2回	—
	—	コナジラミが多い場合	フーモン※	1,000倍	前日	—	0日
12月 ②	M01	疫病・葉かび病 すすかび病 等	兼商クプロシールド	1,000倍 疫病1,000~2,000倍	—	—	1日 (クマル)
	6	コナジラミが多い場合	アファーム乳剤	2,000倍	前日	5回	2日
12月 ③	7	灰色かび病・葉かび病 うどんこ病 等	ネクスターフロアブル	1,000倍	前日	3回	1日
	23	コナジラミが多い場合	クリアザールフロアブル	2,000~4,000倍	前日	2回	1日

※野菜類登録

#### 新規薬剤紹介

### ミギワ10フロアブル

FRACコード：52

灰色かび病・菌核病  
1,000倍

収穫前日まで/3回以内  
マルハナバチ影響日数：1日

- 新規作用機構で既存剤の耐性菌に有効です。
- 予防効果主体のため、発病前からの使用をおすすめします。
- 浸透移行性があります。



規格：500ml

#### おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す！

### NEW-SB酸素

初期の活着時や高温期に  
灌水処理がお勧め！

5~10kg/10a  
7~10日おき灌水処理

